## 令和7年10月17日 第21回心身障害者扶養保険資産運用委員会

日 時: 令和7年10月17日(金) 10:00~11:30

場 所: 独立行政法人福祉医療機構9階特別会議室

委員: 植田博信委員

大野 早苗 委員 荻島 誠治 委員 玉木 伸介 委員長

村山 令二 委員長代理

※五十音順。全員会場出席

議事次第: 1.開会

2.議事

- (1)心身障害者扶養保険資金の運用に関する基本方針の改正
- (2)令和6年度の運用実績報告
- (3)基本ポートフォリオの検証
- (4)運用利回りの適切な水準についての検討
- 3. 閉 会

## 議事内容等:

- ○議事(1)心身障害者扶養保険資金の運用に関する基本方針の改正 基本方針に基づき設置されている資金運用委員会については、書面審 査が常態化しており委員会形式で審議を行う必要性に乏しいことから、 委員会の廃止について審議し、改正について承認
- ○議事(2)令和6年度の運用実績報告

令和6年度の収益率は▲2.42%となったが、中期目標で求められている各資産におけるベンチマーク収益率を概ね確保しており、長期的にも厚生労働大臣の指示利回り(1.5%)を確保(5年平均2.48%、10年平均2.36%)

短期資産(年金給付のための待機資金)の一時的不足に対応するため 運用資産の取崩を実施しているが、財務状況将来予測の推計内容に 沿ったものであることを報告

○議事(3)基本ポートフォリオの検証

令和5年4月1日より運用を開始した現行基本ポートフォリオについて、 運用環境が策定時の想定と乖離していないか検証を行った結果、策定 時の期待リターンを十分確保しており、ポートフォリオの効率性が保たれ ていることを確認

## ○議事(4)運用利回りの適切な水準についての検討

年金資産については、昨今の金融・経済環境等を踏まえると、現行の 指示利回りの水準を今後も継続するか否かについて改めて検討するこ とが適当と考えられる。ついては、資産運用委員会委員長から理事長 に、厚生労働大臣に対して指示利回りの見直しの検討を開始するよう財 務状況検討会から依頼いただきたい旨の建議書を提出

以上